

石綿障害予防規則 第3条第4項に基づく
事前調査における石綿分析結果報告書(証明書)

小山市長 浅野正富 様

ご依頼を受けました石綿分析の結果は、下記に記載したとおりであることを証明します。
ただし、本分析の結果は、入手した試料の範囲に限定させていただきます。

記

実施した分析方法	JIS A 1481-1 : 2016 (偏光顕微鏡法)
----------	------------------------------

1. 分析を実施した石綿分析機関等

名 称	株式会社 環境	代表者氏名	安部 慎哉
所 在 地	栃木県佐野市宮下町 7-10 TEL : 0283-84-1131 FAX : 0283-84-1141		
登録番号(作業環境測定機関)	09-17		
連絡担当者			
項目	氏名	公益社団法人 日本作業環境測定協会が実施した石綿クロスチェック事業の参加の有無及びランク等	
JIS A 1481-1 : 2016 (偏光顕微鏡法)		無 有 (認定 No. 2213 A 0069 号) 無 有 (認定 No. 2109 合 0056 号)	

2. 分析を実施した年月日

分析実施日	2023 年 6 月 30 日 ~ 2023 年 7 月 4 日
-------	----------------------------------

3. 物件名称

物件名称	大谷公民館吹付アスベスト分析業務委託
------	--------------------

4. 試料採取履歴

建物、配管設備、機器等の名称及び用途	名称	大谷公民館 栃木県小山市大字横倉新田 8-2
	用途	社会教育・研修施設
施工年月	—	
採取者氏名	株式会社環境ラボ	

5. 分析結果

試料 No.	試料名称 (採取場所、採取部位)	試料の概要 (色、材質等)	偏光顕微鏡による 定性分析結果		石綿以外で 確認された 繊維	別添 データ No.
			石綿 の種類	推定石綿 質量分率		
1	天井裏 ロックウール吹付材	灰色(ロックウール吹付材)	—	不検出	MMMMF	別添 1
備考						

注 1) 石綿の種類項には、次の記号で記載している。

Chr:クリンタイル Amo:アモサイト Cro:クロシドライト Tre:トレモライト Act:アクチノライト
Ant:アンソフィライト

注 2) 推定石綿質量分率の報告区分については JIS A 1481-1 を参照のこと。

注 3) 推定石綿質量分率の報告区分“検出”は、分析中に繊維が 1 本又は 2 本だけ検出されたことを示す。

注 4) 試料の概要(色、材質等)は、分析者が目視にて推定した結果です。

注 5) 『石綿以外で確認された繊維』の例としては、ロックウール、グラスウールなどの人造鉱物繊維(MMMF)、セルロース(CE)、合成有機繊維(SYN)、タルク(TA)、ウォラストナイト(WO)、ネマライト(繊維状ブルーサイト、NE)、セピオライト(SE) などがある。

1. 実体顕微鏡の形式

実体顕微鏡の製造業者・形式	製造業者	OLYMPUS
	形式	SZ
倍率		8～56

2. 偏光顕微鏡の形式

偏光顕微鏡の製造業者・形式	製造業者	OLYMPUS
	形式	BX51／BX53
コンデンサ		位相差偏光コンデンサ
対物レンズ（倍率）		UPlanFL N
分散対物レンズ		UPlanFL N

1. 試料採取履歴 (詳細)

採取年月日	2023年6月30日	試料 No.	1
試料名称(採取場所、採取部位)	天井裏 ロックウール吹付材		
試料の大きさ	18.2 g (風袋含む)		
採取方法	JIS A 1481-1 に基づく		

2. 実体顕微鏡観察の結果

試料の詳細	調製方法	前処理方法
灰色(ロックウール吹付材)		削り取り、繊維の剥離

3. 分析結果

石綿の有無	検出されたアスベストの種類 (推定質量分率)
無	—



大谷公民館 天井裏
ロックウール吹付材
採取前



大谷公民館 天井裏
ロックウール吹付材
湿潤化



大谷公民館 天井裏
ロックウール吹付材
採取状況



大谷公民館 天井裏
ロックウール吹付材
飛散防止処理



大谷公民館 天井裏
ロックウール吹付材
採取後



大谷公民館 天井裏
ロックウール吹付材
採取試料